

KSKP

たびだち つうしん

出

発

通

信

151 号

NPO 法人 出発のなかまの会



目次

こ しょうらいけいかくかいぎ	子ども将来計画会議	2
ちいききょうせい と くみ しよく のう	地域共生への取り組み～食と農のプロジェクト～	4
こうえんほうこく	講演報告	5
しんぶん ごう	どんどん新聞113号より	6
こそだ にっき	子育て日記	8
わたし ちいき く	私たちは地域で暮らしているんだ	9
さいきねん	40歳記念パーティー	9
ねんしんにゅうしょくいんしょうかい	2014年新入職員紹介	10
ねんどうそうかい し	2014年度総会のお知らせ	11
かつどう	活動のあと	12

一九八四年 八月二十日 第三種郵便物認可 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行



2013年9月から計4回に渡って、この春中学生になった双子のAさんとBさんの将来計画会議をおこないました。2人が中学生になるにあたって、「大きくなったらこんなことをしたい!」ということをしつくり考え、それをどうしたら実現できるかをみんなと一緒に考え、計画を立てることを目的に始めました。参加者は、学校の先生、学童保育の指導員、学校・学童の友だち、お母さん、弟など、本人たちが「この人に来てもらいたい」と希望した人たちにお願ひしました。2人は全盲で、「将来」というものがどこまで想像できるか正直わからないところがありましたが、終わってみると爆笑あり、感動ありの盛りだくさんの会議になり、参加してくれた人たちから「やって良かったね」「呼んでくれてありがとう」と言ってもらえることができました。



第1回の会議は2人の過去を振り返りました。「あの先生に怒られて恐かった」「保育園の劇で羊飼いの役をした」など、お母さんでも忘れていたことを2人が言うので、みんな感心するばかりでした。第2回では、「Aさん、Bさんってどんな人?」「Aさん、Bさんの好きなもの、嫌いなもの」など、友だちから意見をもらいました。参加する回数を重ねるにつれて、友だちからもおもしろい意見がたくさん出ました。「あだ名はコメ」「点字が読める、書けるのがすごい!」「サイレンの音が嫌い」など、みらくるちっぷでは見られないような一面や、ふだん面と向かって言わないようなことを言われて、2人は恥ずかしいけど嬉しいという表情をしていました。そして第3回、4回を通して、「中学校に入ったら」「大人になったら」という将来の話をしました。「陸上部に入りたい」「盲導犬を飼いたい」「吹奏楽部に入りたいけど中学校にない」など、将来のことについて本人たちがたくさん発言しました。すると、友だちが「学童で音楽クラブしたらいいねん」「高校にも吹奏楽部あるで」など、助言や意見をたくさん出して一緒に考えてくれました。

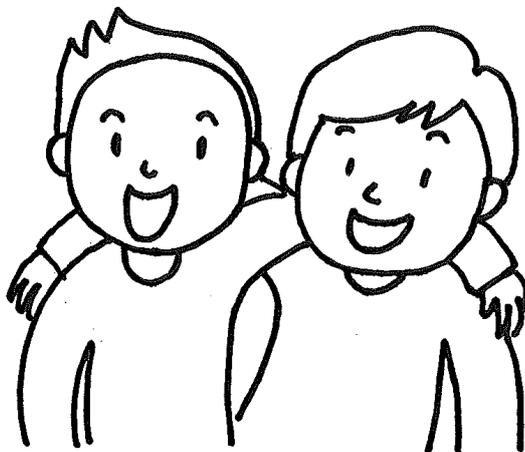
そして、その中から目標を決めようということになったのですが、「選ぶ」ということをあまり経験したことがない 2 人にはなかなかその作業が難しかったようで、「じゃあ選んだもの以外のものは後回しでいいね?」と言われると、「え?なんで?」とはてなマーク。



何かを「選ぶ」という裏側には、「選ばれなかったもの」が存在するということを学ぶ機会にもなったのかもしれません。

この「将来計画会議」は彼らが自分自身と向き合い、考え、大勢の人にむけて自分の思いを自分のことばで表現する場でした。その場で、彼らは本当にたくさんの思いを伝えてくれました。また、周りのみんなが自分たちのことについて考え、話し合ってくれたことはかけがえのない思い出になったと思います。だからこそ、本人たちは「ずっと会議しときたい! 終わりたくないなあー。またやろう!」と言っていました。そんな 2 人と彼らの周りの人たちを見てお母さんは「もう(私が)死んでも大丈夫」とおっしゃっていました。本当に良い意味での驚き、発見がたくさんつまった会議でした。これから 2 人はこの会議で決まった目標に取り組み、たくさんのことにチャレンジしてくれると思います。「小学生」から「中学生」になるというのは、とても大きなステップです。その前の準備として「将来」について考えたことが、何かのきっかけになればいいなと思います。これからも、みらくるちっぴでは子どもたちの意見を大切に、子どもたち目線でいろんなことに取り組み続けていきます。

(アズサ・O)





ちいききょうせい と く しょく のう 地域共生への取り組み～食と農のプロジェクト～

わたし かつどう おおさか しいく の く ちいき じんこう やく まんにん
私たちが活動している大阪市生野区はどんな地域なのでしょう。人口は約13万人。
おおさかし たく ひかく あきやりつ ながやだてひりつ やく きょう 24 区 中 1 位、外国籍
大阪市の他区と比較してみると、空家率・長屋建比率が約20%強で24区中1位、外国籍
じゅうみんひりつ い こうれいかりつ こうれいたんしんしゅりつ やく い ほいくしょたいきじどう
住民比率も1位、高齢化率・高齢単身者率がそれぞれ約27%、16%で1位、保育所待機児童
がゼロ……。なんとなくわかったようで、よくわからない数字です。確かに、古い長屋住宅
が多く、どうすることもできず放置された空家も区内にたくさん見受けられます。高齢者も多
く、介護保険の事業所も100ヶ所を超えます。

しかし、ほいくしょたいきじどう わたし そうだん う なか はあく じつたい
しかし、保育所待機児童がゼロ??? 私たちが相談を受けたりする中で把握している実態
とはかけ離れているようです。「ははおや はたら で ほいく か ようけん み
「母親が働きに出ていないので“保育に欠ける”要件は満たし
ていないが、こそだ い づ かん こそだ ほいくしょ
子育てに行き詰まりを感じている」「ひとりで子育てするのはしんどいが、保育所
にあす ぶん こ しょうがい おも びょうき ほいくしょ りよう ははおや はたら
に預けるのも不安」「子どもの障害が重く、病気がちなので保育所を利用しても母親は働
きで ほうくりょう ふたん おお かにい こそだ そうだん あいて
出られず、保育料の負担が大きすぎる」「家庭で子育てしているが、相談できる相手がい
ない」「サービスを利用する手続きがうまくできない」「おや たいちょうふりよう おく むか
「親が体調不良で送り迎えできないので、
ほいくしょ かよ とうとう ひつよう しょうきょう
保育所に通わせられない」等々、サービスを必要としている状況にあっても、うまくサー
ビスに結びついていないケースにいくつも出会います。助けを必要としている状況でも、サー
ビスを利用しようとしていなければ、数字の上では“ニーズ”としてあがってこないのです。

じつたい し じゅうよう すうじ み き
実態を知るためには、データも重要です。しかし、数字だけを見てわかったような気にな
るのではなく、め まえ ひとり ものがたり であ おも ぶ
目の前にいる一人ひとりの“物語”に出会い、その思いに触れ、つながって
いくことが必要なのではないでしょうか。実際、じっさい ぎゃくたいじけん ほうどう
“虐待事件”として報道されているようなケ
ースでも、ちいきしげん かんけい も かすおお み う こそだ
地域資源とうまく関係を持っていないケースが数多く見受けられます。困っていて
もSOSの出し方すらわからない人が多いのです。また、わかもの やしき もんだい
ひきこもりの若者やゴミ屋敷の問題
など、しゃかいもんだい にんしき せいど しえん かくりつ
社会問題として認識はされていても制度として支援が確立されていない“ニーズ”につ
いては、と く げんじょう わたし だれ はいじょ ちいき
なかなか取り組みがすすまないのも現状です。私たちも“誰もが排除されない地域
づくりをすすめる”NPOとして、ちいき かだい む あ
地域の課題と向き合っていかななくてははいけません。

今年度、空地・空家の利用をすすめるための「食と農のプロジェクト」を立ち上げることに
 なりました。高齢者・障害者・子どもなど分野を問わず、地域のさまざまな福祉事業所や住民
 の方々に会員になっていただき、空家になっていた場所をお借り
 し、家を補修し、庭に畑を作りながら、誰もが参加し楽しめる場所
 をつくるプロジェクトです。人と人とが少しずつつながり、それ
 ぞれに力を発揮し、共に楽しめる場所をゆっくりと創り出すこと
 で、多くの人々がエンパワメントし、それぞれの“居場所”をつく
 り出すような活動にしたいと思っています。興味のある方、ぜひ
 お声をかけてください。



(ミサオ・K)



前号でお知らせしていた“観て！聞いて！精神障がいのこと”講演会は、地域からもたく
 さんの方にご参加いただき、盛況のうちに終わることができました。
 講演をお願いした精神科医の高木先生は、医療だけに頼らず生活現場で支える訪問支援の
 活動をされており、資本主義社会や原子力発電の話などを取り上げながら話されました。人間
 のなかには「ここからが精神障がい」という線引きはなく「人間関係の中で遭難しやすい人」
 がいて、その人の希望に添って一緒に歩くこと、周りから見える困難さではなく、まずはその
 人の切実な望み・願いをさぐることが大事だと言われていました。当事者講師のよっちゃんは
 ご自身の半生を音楽や絵画を取り入れた一人芝居という形で表現されました。統合失調症
 を発症して精神病院で入院したことや、なかまや家族との交流などをパワフルに表現さ
 れ、観る者の胸に迫るものがありました。「統合されない（色々な価値観をもった人たちがい
 る）世界は平和だ」、という言葉にハッとしました。これからも、さまざまな人と一緒に生き
 ていきたい、そんな社会を早く作らないといけないと強く感じた講演でした。

(ユカ.S)

しんぶん
どんでん新聞

No.113 から抜粋して掲載しています



はつこうび 2014 年 1 月 28 日
発行日
はつこうしゃ 自立生活センター・どんでん
発行者
おおさかしいくのくたしま
大阪市生野区田島1-10-30
tel 06-6758-6641 fax 06-6758-6749

おおさかたいかい さんか
ピープルファースト大阪大会に参加しました。

ねん がつ か がつ か
2013 年 11 月 2 日 ~ 11 月 3 日

ほしよ ぜんたいかい ぶんかかい おおさかちゅうおう こうりゅうかい おおさか
場所: 全体会・分科会 クレオ大阪中央 交流会 ホテルアウィーナ大阪

◆たくさんの出会いがあったぞー

ピープルファースト大会が 2 日間かけて実施されました。会場が大阪ということもあり、約 1000 人の仲間が参加しました。どんでんからもたくさんのメンバーが参加しました。

1 日目は、K・A さんのベリーダンスショーが、階段下のホールでおこなわれました。途中からは、他の地域から参加した仲間も加わりました。2 人で拍手を浴びながら踊っていました。



O・T さんがマスターのカフェは今年も大人気でした。無料でコーヒーを飲めると聞くと、みんなとても驚いていました。休憩時間には、たくさんの方がコーヒーを飲むために並びました。

全体会ではリプロの虐待事件についての報告がありました。

N・Y さんが、真剣に虐待についての報告を聞いていました。

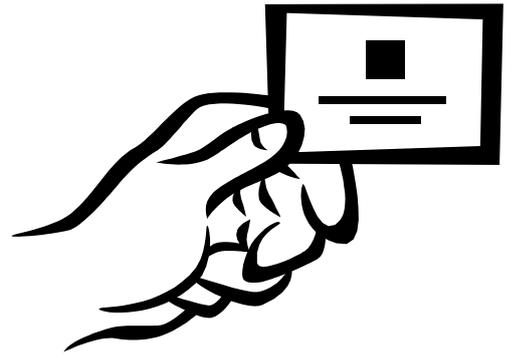
“ダーツの矢を投げられた”と発表すると、会場にいた仲間が“ひどい”と怒りました。虐待をなくすために、闘い続けたいといけなことが改めてわかりました。

20 分の休憩時間中に K・A さんのダンスショーがメイン舞台でありました。K・B さんたちも参加してみんなで踊りました。とても盛り上がりました。18 時からは、ホテルアウィーナで交流会がありました。I・N さんは、今回はじめてピープルファーストに参加しました。可愛いワンピースをこの日のために購入しておしゃれして行きました。人が多かったけど全体会の話もよく聞いていました。交流会では大きな焼売が気にいったようで「シュウマイシュウマイ」と言ってたくさん食べていました。T・R さんは、カッコいい男の人に名刺と自己紹介カードを渡しました。2 人で写真も撮りました。

阪神のユニフォームを着ていた T・K さんは、たくさん
の人から声をかけられました。名刺と自己紹介カードも、
すぐになくなりました。

Y・H さんは、“猫バス” 模様の名刺を配りました。色々な
人に、「かわいい名刺ですね」と言われました。交流会で
も、K・A さんは、ベリーダンスを踊りました。途中で、天井
のライトが取れそうになるというハプニングが発生しまし

た。ホテルの人たちが机を 4 段に重ねて天井のライトをはずしました。K・C さんは、「“う
わ～、すげ～”」と驚いていました。無事にライトがはずれると、参加者全員で拍手しまし
た。



2 日目は分科会でした。今年は何れも分科会を担当しました。テーマは“ILP おしゃ
れ編”です。たくさんの全国のなかまが参加してくれました。K・S さんは、緊張しながら、
上手に司会をしました。

今回は、資生堂の人に来ていただき選ばれた 3 人がメイク
をしてもらいました。メイク後は、3 人とも、とてもきれい
になっていました。“どんな気持ち”を聞くと、“どきどき”
と言う人がいました。緊張して顔を隠す人もいました。最後
は、おしゃれアイテムを選んで、参加者全員が順番でプロの
カメラマンに写真を撮ってもらいました。「どれにしよ～」と
言いながら選びました。男性はヘアワックスで髪型を変えて
撮影しました。



Y・A さんも、髪型を変えて写真を撮りました。“かっこいい”とたくさんの女性に言われ
ました。完成した写真を、どの人も、大事そうに持って帰りました。帰るとき、参加してくれ
た人に、感想を聞きました。「楽しかった。また、来年したい。マニキュアとか口紅塗りたい」
と言われました。来年のピープルファーストの開催地は沖縄です。

また来年もがんばるぞー。



こそだ 子育てスタッフ日記

はる 春ですね！はる い 春と言えは卒業！わたし ぶじ こそだ そつぎょう こと 卒業する事が
でき 出来ました。

つま むすめ は、「いっしょ あそ 一緒に遊んでただけやん」といいますが（笑）。

おも かい ねんかんいろいろ こと へいじつやす わたし
思い返せばこの 23 年間色々な事がありました。平日休みの私
は むすめ ふたり いろいろ ところ い とうじ おやこふたり へいじつ
は娘と 2 人で色々な所に行きました。当時、父子 2 人で平日に
ゆうえんち えいがかん に行かれる方はあまりおらず、行く先々で親切
にして いただ たの おも 出ばかりです。おかげでひとりむすめ わら
つぼも「趣味」も似た仲のよい友達のように育ててくれました。

（ホント あそ こと おも う 遊んでた事しか思い浮かばんなあ）

そんな むすめ こうこうにゅうがく でんしゃ の むすめ
娘が！高校入学までひとりで電車にも乗れなかった娘
がですよ！

かんごし 「看護師」になると決めた時にはビックリ！さらに、「とうきょう びょういん
東京の病院
はたら きたい」と、聞いてさらにビックリ！単なる思い付きだけなら「行っちゃヤダ」と反対出来
たのですが。かのじょ いっしょうけんめいかんが き こと りろせいぜん はな とき うれ さび
彼女なりに一生懸命考え決めた事を理路整然と話してくれた時の嬉しさは寂し
さを上回りました。

むすめ
娘へ

なに とう まえ いちばん りかいしゃ ともだち
「何があってもお父さんは、お前の一番の理解者であり友達です。

しんどい時は泣き言を言ってもいいんだよ。」

かあ
母さんへ

こと いや こと まか つか
「しんどい事や嫌な事はばかり任せてごめんね。お疲れさん！」

これで わたし さいしょ さいご こそだ にっき お こそだ けいぞくちゅう かあ
私の最初で最後の子育て日記を終わりますが子育て継続中のお母さんファイト～！
とう
お父さんもガンバレ～！



（カズオ・T）



わたし ちいき く
私たちは地域で暮らしているんだ

グループホーム「かのん」に入居されている I さん。幼少期にテレビ番組の「趣味の時間」で放映されていた茶道にいたく興味をしめされ、買い物に出かけた際にはお茶の道具を購入されていました。茶器だけではなく、傘や毛氈（赤い絨毯）、作務衣なども購入していき、かのんでお茶をたてて振る舞っていました。また、毎年恒例の作業所のお花見では京都・背割堤で「野点」をしていました。

しかし、ここ最近はかのんでお茶をたてる機会がなくなっていました。「個人将来計画会議」を機に、せっかく所有している“宝”を持ち腐れさせてはいけないということで、今年はお茶会を定期的（第 1、第 4 土曜日 15 時から 16 時）に開催することにしました。4 月 5 日にはかのんの縁側を使って「野点」をしました。案内チラシを作成し、ご近所の方々に配りました。

当日はまだ少し肌寒い気候でしたが、犬の散歩の途中で寄っていただいた方や、いつもお世話になっているお向かいさんにもご近所に声をかけていただいたりして 5 名の方に参加していただき、お茶菓子を食べながら喜んでもらいました。

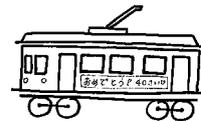
ほんのひと時ですが、お茶をのみながら普段はなかなかお話しできないご近所の方々とよい時間を持つことができました。これからも継続して開いていきますので、お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。赤い傘が目印です！



(トオル・Y)



さいきねん
40 歳記念パーティー



1 月 25 日に 2013 年度に 40 歳になった 7 名のメンバーのお祝いをしました！

路面電車を一両貸し切ってパーティーをひらきました。メンバーとスタッフが協力して招待状や電車の飾りなどを作り、かなりクオリティーの高いものが出来ました。当日は皆さんとびきりのおしゃれをして参加されました。ゲームや歌、ダンスで盛り上がり、最後には大きなケーキを切り分けて食べました。メンバーもスタッフもみんな本当に楽しみました。

僕は人生初の司会をさせていただきました。あがり症の僕は緊張しっぱなし！途中、音響設定に時間がかかるなど、少しトラブルもありましたが、無事に終わることが出来ました！

みな
 皆さんありがとうございました！！

(タイチ・N)

ねんしんにゆうしょくいんしょうかい
2014 年新入職員紹介

むらかみ じゅん
村上 純さん

きょうどうさぎょうしょしんしょくいん むらかみじゅん
たびだち共働作業所新職員の村上純です。

とちぎけんしゅっしん さい ひろ めじるし さくねん がつ きんむ
栃木県出身の 30 歳、メガネと広いオデコが目印です！昨年 9 月からヘルパーとして勤務
していましたが、ことし がつ きょうどうさぎょうしょ はたら
今年 1 月からたびだち共働作業所で働いています。

まだまだしらないことやできないことが多く、あまり会えないメンバーさんやスタッフさん
もおお みな たの おも おも
も多いですが、皆さんと楽しくやっていけたらと思っていますのでよろしくお願ひします。

さけみ あつこ
酒見 敦子さん

たび たびだち かい はたら さけみあつこ
この度、出発のなかまの会で働くことになりました、酒見敦子です。

しよぞく
所属はグループホーム「らいす」です。

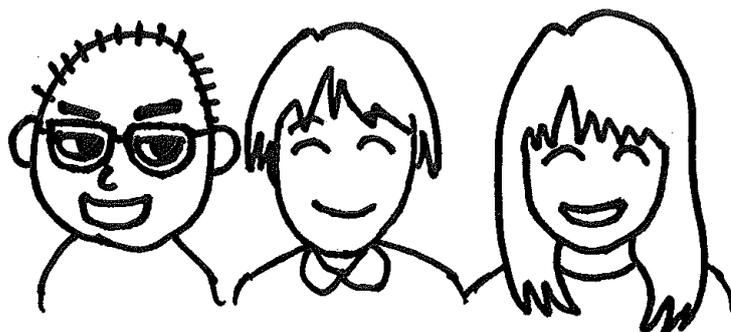
う そだ おおさか だいがくにゅうがく き かながわけん ひとりく
生まれも育ちも大阪ですが、大学入学を機に神奈川県で一人暮らしをしていたこともあり
おおさかべん かんとうべん はな はや えがお あふら たびだち かい いちいん
ます。大阪弁も関東弁も話すことができます。早く笑顔が溢れる「出発のなかまの会」の一員
になれるようがんばりますので、よろしくお願ひいたします。

とくやま あかね
渡久山 茜さん

がつ はたら とくやまあかね
4 月から「らいす」で働くことになりました渡久山茜です。

う そだ ひょうごけん あまがさき りょうしん おきなわしゅっしん
生まれも育ちも兵庫県の尼崎です。両親は沖縄出身です。

ちゅうがく こうこう すいそうがくぶ す にがて
中学・高校と吹奏楽部でトロンボーンをしていました。好きなものはモンブランです。苦手
なものは虫とゴーヤです。これからたくさんご迷惑をおかけすると思いますが、いっしょうけんめいがんば
りますのでよろしくお願ひ致します！



ねんどそうかい し 2014年度総会のお知らせ

今年度もまた障害者施策の再編が打ち出されましたが、枠組みが変わるだけで、障害を持つ方の地域でのあたりまえの暮らしを支えるには程遠い内容となっています。「誰のための施策なのか？」と憤りを感じずにはおれません。

法律や制度がどうであれ、『地域で支援を必要としている人』に必要な支援ができるように、『生きにくさを抱えた人』が社会から孤立することがないように、当事者の方や地域の方と共に、日々の活動を積み重ねていきたいと願っています。

当会は、今年で設立35周年を迎えます。多くの方々に支えていただき、励ましていただいたことに深く感謝し、2013年度の活動をふりかえり、新たな活動をスタートさせる総会を開催します。会員の皆様、是非ご参加ください。

日時 : 2014年5月24日(土) 10時30分~12時30分

場所 : KCC会館(大阪市生野区中川西2-6-10)

会員、寄付者として出発のなかまの会の活動をご支援ください

◆正会員・・・活動を支援し、総会に参加して下さる個人の方

会費3,000円+通信送料300円 計3,300円

◆寄付者・・・活動を支援して下さる個人・団体の方

寄付3,000円+通信送料300円 計3,300円

(認定NPO法人格取得を目指しています。年間3,000円の寄付者が毎年100人必要です。ご協力をお願いします。)

現在、当会は認定NPO法人ではありませんので、ご寄付いただいた寄付金に対する税の控除は受けられませんのでご了承ください。)

◆購読者・・・出発通信を購読して下さる方

購読料500円

☆振込先：郵便振替 00910-9-306080

特定非営利活動法人 出発のなかまの会

※すでに会費、寄付金をお支払いただいた方にも事務作業の都合で振込用紙を同封しますがお許しください。

※通信の郵送がご不要の方はご一報ください。

活動のあと

11/16	知的障害者(児)カトヘルパ-養成講座 (生野区自立支援訪問系事業者連絡会) 講座実習講師(とんどん)	1/28	作業所ミーティング
11/17	みらくるクラブ(運動会)【長居公園】	1/29	T さん IFP(個人将来計画)会議/集団指導(移動支援)
11/20	発達障害勉強会/ほうぶ運営会議 生野区グループホーム連絡会世話人会	1/30	たびだち共働作業所親の会/大阪市・地域共生ケア生野推進 委員会意見交換会
11/21	生野区学童期の子ども支援を考える情報交換会	1/31	地域共生ケア生野推進委員会
11/22	和楽苦荘チーム会議/しまなみサイクリング旅行報告会 地域共生ケア生野推進委員会	2/1	講演会『観て!聞いて!精神障がいのこと』(共同主催)
	ポジティブ生活文化交流祭前夜祭	2/5	発達障害勉強会
11/23	被災地障害者報告会&交流会 第 4 回東北⇄関西ポジティブ生活文化交流祭出店 和歌山大学講演(とんどん)	2/7	執行委員会/グループホームスタッフ全体会議 地域共生ケア生野推進委員会役員会
11/25	事業所ネットワーク全体会議第 1 グループ会議	2/8	講演会『精神障がい者・発達障がい者への理解に向けて～医 師の立場から～』(共同主催)/起業セミナー
11/26	P さん IFP(個人将来計画)会議	2/11	とんどんプロジェクト会議
11/27	すきっぷのサービスをよくする会議/起業セミナー打合 せ 1 日職員交換研修受入れ(生野区グループホーム連絡会)	2/12	Y さん IFP(個人将来計画)会議/みらくるクラブ検討会 生野区グループホーム連絡会
11/28	I さん IFP(個人将来計画)会議/作業所ミーティング	2/13	とんどん・職員懇談会/生野区自立支援訪問系事業者連絡会 生野区学童期の子ども支援連絡会
11/30	とんぼまるチーム会議	2/14	東京旅行報告会/AS(アクティブサポート)勉強会
12/3	感染症研修①	2/16	みらくるクラブ(ドリーム 21)
12/4	K さん IFP(個人将来計画)会議	2/17	事業所説明会 (共同生活介護)
12/6	執行委員会/グループホームスタッフ全体会議 しまなみサイクリング旅行振り返り会 地域共生ケア生野推進委員会役員会	2/19	O さん IFP(個人将来計画)会議
12/7	奈良マラソン	2/20	桃栗館チーム会議
12/9	かのかんガス給湯設備改修工事 (公益財団法人みずほ福祉助成財団助成金交付) T さん IFP(個人将来計画)会議	2/21	らいすチーム会議/WA ロン
12/10	みらくる学習会/生野区啓発・研修事業打合せ	2/22	講演会『わたしたちこんな風に暮らしています』(共同主催)/ 起業セミナー
12/11	大阪市オールラウンド交渉②	2/24	事業所ネットワーク全体会議第 1 グループ会議
12/12	感染症研修②	2/25	理事会
12/14	鹿背山クラブ(餅つき)	2/26	I さんケア会議/作業所ミーティング
12/15	みらくるクラブ(餅つき)/大阪障害者自立セミナー2013	2/27	O さん IFP(個人将来計画)会議
12/16	事業所ネットワーク全体会議第 1 グループ会議	3/1	みらくるちっぷ全体懇談会
12/17	かのかんチーム会議	3/5	消防設備等法定点検①
12/18	らいすチーム会議/O さん IFP(個人将来計画)会議	3/5~7	赤倉スキー旅行
12/20	AS(アクティブサポート)学習会/WA ロン	3/6	消防設備等法定点検②/かのかん親の会/生野区学童期の子ど も支援連絡会
12/20~21	P さん三重旅行		知的障害者ガイドヘルパー養成講座講師(松原高等学校)
12/26	作業所ミーティング	3/7	執行委員会/グループホームスタッフ全体会議
1/8	発達障害勉強会	3/8	講演会『自閉っ子、こういう風にできています』(共同主催) /起業セミナー
1/9	生野区自立支援訪問系事業者連絡会	3/10	成年後見推進委員会
1/10	『発達障がいの理解と支援』研修会①	3/11	N さん IFP(個人将来計画)会議
1/14	執行委員会	3/12	みらくるちっぷ運営会議
1/15	K さん応援会議/出発通信発送	3/13	K さん IFP(個人将来計画)会議/作業所モニタリング会議 発達障害勉強会/生野区自立支援訪問系事業者連絡会
1/16	H さん IFP(個人将来計画)会議/桃谷高校講演(とんどん)	3/14	人権研修①・契約手続き/WA ロン
1/16~18	N さん&M さん東京旅行	3/15	みらくるちっぷ 入学・入園おめでとう会
1/17	AS(アクティブサポート)勉強会/桃谷高校講演(とん どん)/WA ロン	3/16	みらくるクラブ(鶴見緑地・あそぼうパン作り)
1/19	みらくるクラブ(たこあげ)	3/17	人権研修②・契約手続き/事業所ネットワーク全体会議第 2 グループ会議講師
1/21	生野区子育て支援会議	3/18	和楽苦荘チーム会議/消防設備等法定点検③
1/20	『発達障がいの理解と支援』研修会②	3/19	K さん IFP(個人将来計画)会議/みらくるちっぷモニタリン グ会議
1/22	みらくるちっぷ内部運営会議/生野区学童期の子ども支 援連絡会	3/20	どんぐり作業所親の会
1/23	生野区グループホーム連絡会世話人会	3/24	事業所ネットワーク全体会議第 1 グループ会議
1/24	グループホームスタッフ全体会議/地域共生ケア生野推 進委員会役員会 子ども社会臨床研究会学習会/ T さん IFP(個人将来計画)会議	3/25	とんぼまるチーム会議
1/25	40 歳記念列車(阪堺電車)/起業セミナー	3/26	O さん IFP(個人将来計画)会議
1/27	事業所ネットワーク全体会議第 1 グループ会議/成年後 見推進委員会	3/27	すきっぷのサービスをよくする会議
		3/28	赤倉スキー旅行報告会/作業所ミーティング/地域共生ケア 生野推進委員会
		3/29	講演会『発達障がいの特性に合わせた支援ってどんなんか な?』(共同主催)
		3/31	生野区グループホーム連絡会世話人会

一九八四年八月二十日 第三種郵便物認可 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

発行人 関西障害者定期刊行物協会 大阪市天王寺区真田山町二二一 東興ビル 4 階 頒価百円

へんしゅうこうき
編集後記

イロイロな事が終わり、始まるこの季節。
出発通信の編集後記を書く人も変わるこ
とになりました。編集の拙い部分も多々
あると思いますが、よろしくお願ひ致しま
す。(コウハイ・〇)

編集人

特定非営利活動法人 出発のなかまの会

〒544-0011
大阪市生野区田島1-10-30 たびだち共働作業所内
TEL 06-6758-6641
FAX 06-6758-6749

郵便振替 00910-9-306080
(特定非営利活動法人 出発のなかまの会)

Eメール infotabidati@oct.zaq.ne.jp
ホームページ http://www.oct.zaq.ne.jp/tabidati 700 部